

月

報

視聴覚教育

NO.239

発行日 10.1.7
行 岡崎市 AVL
編 現職教育委員会
視聴覚部

『デイスプレイ』
パソコンの操作画面を表示する装置でモニターともいう。プラウン管を用いたディスプレイはCRTともいって、ノート型CPCONに使われるよ。液晶ディスプレイは省エネルギーに優れ、CRTと比べるとやや見にくく、また、画面には目には優しいといふ利点がある。

社会の進展に遅れない教育を

現職教育視聴覚部長 二村 邦彦

新年あけましておめでとうございます。すがすがしい気持ちで、九十八年の新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年の十一月、スペースシャトル「コロンビア」に搭乗した土井隆雄さんが、日本人宇宙飛行士としては初の船外活動を行つたと報道されました。計二回、十二時間四十三分におよぶ活動だったそうです。人類初の船外活動は、三十年前、ソ連のレオノフ中佐による十分間の宇宙遊泳でした。

岡崎市の視聴覚教育においては、現在はテレビ、パソコン等の視聴覚機器を活用した授業は当たり前になっています。初の宇宙遊泳が行われた三十三年前には、アナライザー、LLが初めて登場し、一方、映写技術者の増加により、それまで行われてきた巡回映画会が中止されたと「岡崎の視聴覚教育四十年史」に記されています。一つの時代の区切りだつたと感じます。

科学の変わり様は日進月歩であると同時に教育の場で活用される視聴覚機器の変遷も目覚ましいものがあります。

さて本年度も、岡崎の視聴覚教育は、各職場の先生方の地道で精力的な取り組みにより、数々の輝かしい成果を収めました。新香山中学校が視聴覚教育賞論文において文部大臣賞を、また全国自作視聴覚教材コンクールでは、岡崎市から応募した作品が二部門において文部大臣賞を獲得することができました。

また、昨年度は、二十一校の小学校にパソコンが設置され、残りの十九校も設置に向け、工事が急ピッチで進められています。本年度中には、市内全小中学校でコンピュータを活用した学習が展開されることと思われます。

二十一世紀はそこまでやつて来ています。高度情報化社会に生きる子供たちが、多様な機器を自由に使いこなせる資質を育てるとともに、日々の学習を活性化させなければなりません。

各学校での先生方の積極的な研修と、授業での活用を期待します。

|| 視聴覚教育あれこれ ||

第二十五回

愛知県自作OHP-TP
作品コンクール入賞者

平成九年度、第二十五回愛知県自作教材OHP-TPコンクールにおいて、岡崎市より応募した作品のうち、特選六点、入選十四点、佳作十七点が入賞した。特選六点の作品タイトルおよび受賞者、入選受賞者は以下のとおりである。

☆特選

「いろいろなお店に買い物に行こう」

緑丘小学校 野澤 裕子

「むし歯をなおす」

竜美丘小学校 水野 順子

「かむかむ教室」

山中小学校 浅井 君枝

「きつちり、しつかり基礎・基本」

生平小学校 柳原 順子

「ゆきの日のゆうびんやさん」

矢作東小学校 鷹見 京子

「電流の流れと合成抵抗の大きさ」

南中学校 吉田 章二

☆入選

森田 照美(羽根小) 加藤 栄子(羽根小)

松本 友子(緑丘小) 村井ちゑ子(井田小)

河合 美保(生平小) 山崎 彰伯(矢東小)

小栗 恵実(矢東小) 杉浦 美香(上地小)

寺沢 益実(北野小) 平岩知佐子(六西小)

八田 敏公(美川中) 名倉 嘉章(竜海中)

近藤 文彦(南中)

渡辺 典子(矢作幼)

ワープロを活用した資料検索

福岡小学校 宮田 和彦

本校は、まだパソコン教室が設置されていない。本年度中に設置される予定であるが、パソコンの持つ教育効果への期待とともに、教師の研修はもちろん、子供たち自身のパソコン利用への不安があるのも事実である。パソコン導入への一步として、本校で行った、身近にあるワープロの持つデータベースの検索を利用した授業実践を紹介する。



四年生社会科「山地の人々のくらし」では、ビデオや写真、図書資料にあたりながら一人調べの学習を進める授業展開を進めた。ビデオや図書資料の検索とともに、ワープロの機能を利用了したデータベースを構築し、子供たちへの学習支援を行うこととした。

ワープロに入れた情報には、文字情報ばかりではなく、スキャナーで取り込んだ写真など画像情報も入れた。

画像情報と文字情報を組み合わせることで、子供たちの情報検索が意欲的に行われ、その内容理解も深まった。子供たちにとつて、ビデオ検索や図書資料の検索は、もちろん意義深いものであるが、ワープロを利用したデータベース検索においては、自分のペースで欲し

い情報を取り出せること、自分に必要な情報を簡単に加工できたり、印字できたりすることができるなど効果をあげることができた。

何よりの成果は、子供たちにとってコンピュータ利用につながる学習ができたことである。また、基本的なルールをきちんと学ばせることで、教師の補助がなくとも、友達と協力しながら操作を習得していく姿が見られたことである。本校のパソコン導入に向けて、大きな一步とすることができた。

リレッツ・トライ

スキャンコンバータ

十一月号でパソコンにビデオ映像を取り込む機器を紹介しましたが、反対にパソコンの画像をビデオ映像に変換するのがビデオスキャンコンバータ（ビデオ出力ユニット）です。パソコンの画面は大きなものでも20インチ程度ですから、学級全員で一台のパソコンの画面に注目するには小さすぎます。ビデオスキャンコンバータを経由することで、パソコンの映像をテレビや大型モニターに表示することができます。また、ビデオ出力ですので、ビデオプロジェクターで投影し、パソコンで作成した画面で発表を行ったり、児童生徒の作品をVTRでビデオテープに保存しておくこともできます。パソコンがない普通教室のテレビでもパソコンの画像を見ることができます。（情報教育主任会 広報部）

ライブブーリーだより

☆平成九年度 岡崎市自作TP作品入選者発表

[国語]	渡辺 鷺見	総意（常磐小）京子（矢作東）	榎原 順子（生平）
[社会]	前原 照世	（上地）	萩原 寛（上地）
[算数・数学]	蜂須賀千晶	（北）	平岩知佐子（六西部）
[理科]	山崎 彰伯	（矢作東）	田口亜紀子（大門）
[生活]	名倉 嘉章	（竜海）	八田 敏公（美川）
[音楽]	藤田 礼	（細川）	野澤 裕子（緑丘）
[体操]	宮村 美香	（上地）	小田 哲也（藤川）
[道徳]	杉浦 美佐	（上地）	鈴木 金利（六南部）
[特活]	鈴木 美佐	（上地）	朝雄（藤川）
[表現]	寺沢 益実	（北野）	勝田 腹田
[英語]	犬塚 健一	（南）	琢己（小豆坂）
[道徳]	西田 栄子	（羽根）	吉田 章二（南）
[特活]	加藤 貴子	（大門）	村井ちゑ子（井田）
[技・家]	君枝 榎子	（山中）	松本 友子（緑丘）
[表現]	小栗 恵実	（矢作東）	太田 智恵（上地）
[道徳]	森田 照美	（羽根）	水野 順子（竜美丘）
[特活]	渡辺 篤	（天野）	河合 美保（生平）
[表現]	平川 近藤	（松井）	山本 恵美（大門）
[道徳]	天野 郁	（竜海）	伸子（大樹寺）
[特活]	渡辺 篤	（美鈴）	文彦（南）
[表現]	典子 恵子	（井田）	（六西部）
[道徳]	（矢作幼）	（大西）	（六西部）